

夏まつりMINO



8月14日、三野町河内谷河川敷周辺で夏まつりMINOが盛大に開催されました。この日は厳しい暑さでしたが、大勢の来場者で賑わいました。

会場では、子どもたちに人気の「轟轟戦隊ボウケンジャー」ショーやものまねショーなどがあり、お昼にはうどん接待や、うなぎのつかみ取りなどイベントが目白押しでした。

夜には、待ちに待った福餅投げ大会と花火大会も行われ、帰省客を含め市内外の見物人を魅了しました。

奥祖谷夏まつり



第24回をむかえる奥祖谷夏まつりが8月13日、東祖谷中学校で行われました。

この日は、丸太ひき競争などのアトラクションが行われたほか、ダンスグループ「High ↑ Up」や地元阿波踊り連などが夏まつりに花をそえました。

夏まつりの最後には、往く夏を惜しむようにたくさんの花火が打ち上げられ、山々を照らしました。



写真提供：財団法人全日本弓道連盟 転載不可

女子個人戦

大賀さんが日本一となった同大会の女子団体には池田中学校弓道部の4人(選手3・補欠1)が徳島県代表として出場しました。池田中学校弓道部は、予選を全体の3位で通過しベスト16入りを決めましたが、決勝トーナメント1回戦で惜しくも敗退しました。敗れはしましたが、池田中学校弓道部は、予選の成績が示すとおり団体優勝も狙える実力があがり、今後の活躍が期待されます。



写真左から只安 綾さん、大賀万里江さん、小家平由香さん、桐川尚美さん

女子団体の部 池田中学校弓道部がベスト16



JOC ジュニアオリンピックカップ 第3回全国中学生弓道大会

8月19日、20日の両日、東京・明治神宮の全日本弓道連盟中央道場および至誠館弓道場で行われたJOCジュニアオリンピックカップ第3回全国中学生弓道大会において、池田中学校3年の大賀万里江さんが女子個人の部を制し、全国の頂点に立ちました。

都道府県予選を勝ち抜いた38人が出場した女子個人の部は、8射のうち5中しなければならぬ予選でわずか6人となり、決勝は6人による射詰めで行われました。(射詰めは競射のひとつで、各選手が一矢ずつ射ち、的を外した選手から失格し、最後の一人となった選手を一位とする方法です)

初出場の全国大会で決勝に進



写真提供：財団法人全日本弓道連盟 転載不可

女子団体戦

んだ大賀さんは、的を外した選手が一人、また一人と射場を後にする中、練習で磨き上げた技術と緊張や重圧をはね返す精神力で、28メートル先にある直径わずか36センチの的的中させ続けました。

大賀さんが4射連続で的中させたところで射場に残る選手は大賀さんただ一人となり、見事日本一の栄冠を手に入れました。

池田中弓道部は、昨年の同大会でも三宅綾乃さんが準優勝しており、2年連続の快挙となりました。

Interview

インタビュー
大賀選手に聞きました



弓道はいつから始めたの？
兄が弓道をやっていた影響で、中学校に入学してから始めました。

練習はどれくらいしたの？
2時間程の練習を毎日しました。

弓道は楽しいですか？
的に当たるのがうれしくて、とても楽しいです。

優勝の瞬間はどうでしたか？
とても緊張していたので「やった」と思うと同時にほっとしました。

これからはどうしますか？
中学校の部活動はこの大会で終わりますが、弓道はこれからも続けていきたいと思っています。



伊原コーチの指導を受けながら、夏休み中もずっと練習を続けました。



8月23日に市役所を訪れ、三好市長に喜びの報告をしました。